

# 市長杯争奪大会事業

[342]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0101	実施計画	
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	スポーツ活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市スポーツ協会加盟団体 令和2年4月1日 体育協会から名称変更	市スポーツ協会が主催する市長杯争奪大会に関し、優秀な成績を収めたチーム(個人含む)に賞状・記念品の贈呈を行う。 ・市長杯...尾張旭市長杯交付要項に基づく ・市長杯レプリカ...尾張旭市長杯レプリカ交付要項に基づく
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
日頃の練習の成果をたたえることで、各種目の技術向上が図られるとともに、スポーツ協会の発展により市のスポーツ振興が促進する。	<事務>各連盟からの交付申請書を受付 要項に基づき決裁 賞状・記念品の用意 各連盟からの実績報告書を受付	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 市長杯争奪大会の開催数	回	8	12	14	12
	B					
成果指標	C 市長杯争奪大会の参加連盟数	団体	8	12	14	13
	D 市長杯争奪大会の参加者数	人	1,785	2,039	3,300	2,036
事業費 計			94	87	131	108
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	94	87	131

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標CはR3年度実績から1団体増加しR4年度実績は13団体であった。 成果指標DはR3年度実績に比べ、R4年度実績は3人減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着き、参加連盟数が1団体増加したが、参加人数の制限により参加者数は令和3年度実績とほぼ同数となった。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が大きい	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

## レクリエーションスポーツ運営事業

[343]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業 コード	26-0102	実施 計画	
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	01	スポーツ活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業 目的 と 概要 (04 年度 分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民(在住・在勤・在学者)	平成29年度から「ウォーキングイベント運営事業」「みんなのラジオ体操会実施事業」と統合 市民が身近に、気軽にスポーツにふれあえるよう、各事業を開催する。 ・ニュースポーツ体験会(ほぼ毎月開催) 開催案内を広報やHPに掲載するとともに、小学校等へチラシを配布し、市民に周知する。また、小学校以外の会場でも開催し、活動場所を増やすことにより、参加しやすい環境作りを行う。 ・軽々楽々スポーツ(随時派遣) 地域の各種団体(自治会・町内会・子ども会等)が文化スポーツ課に指導者派遣について要望する(スポーツ推進委員派遣依頼書を提出)。 ・ラジオ体操講習会(年1回開催) 体操の正しい動作を身につけ、健康づくりが日常的に展開されるよう推進する。 ・ウォーキングイベント(あさぴースマイルウォーキング、あさひ軽々楽々ウォーキング) イベント部会(スポーツ推進委員で構成)が中心となり、コース設定及び運営等を企画する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動 指標	A イベント・講座等の開催回数	回	8	7	30	35	
	B スポーツ推進委員の派遣回数	回	7	10	19	19	
成果 指標	C レクリエーションスポーツのイベント・講座の年間参加者数	人	230	183	3,000	1,796	
	D スポーツ推進委員派遣事業への参加者数	人	98	187	1,500	634	
事業費 計			228	151	340	593	
財源内訳		ア 国				100	
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		228	151	340	493

## R04年度実績の評価

成果 実績 評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標Cについては、R3年度の実績とR4年度実績を比較すると1613人増加している。成果指標Dについては、R3年度実績とR4年度実績を比較すると447人増加している。  (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度はいくつかのイベントや派遣事業が中止となったが、R4年度はイベントが実施できたため、参加者が増加したことが主な要因である。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい  【成果向上余地】 余地が中程度	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施 取組 方針 実績 評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 市民スポーツ大会運営事業

[345]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0104	実施計画	
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	スポーツ活動の参加促進	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	市スポーツ協会へ市民スポーツ大会(スポーツ・ジョギング・ゴルフ)の運営委託を行う。 また、市スポーツ協会の会議(常任理事・理事・各大会部会)等に出席し、大会の企画・運営方法等について意見交換を行い、運営のサポートをする。 市民スポーツ大会(令和4年度より名称を市民スポーツ大会に変更して開催) 準備開始(前年度1月~) 大会期間(5月中旬~10月中旬) 種目数(23種目) 部会回数(年3回) 市民ゴルフ大会 準備開始(6月~) 大会日(10月中旬) 実行委員会開催回数(年3回) 市民ジョギング大会 準備開始(9月~) 大会日(12月予定) 部会回数(年4回) 「市民体育大会運営事業」から名称変更(令和4年度から)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	多くの市民がスポーツに親しみ、生きがい・健康づくりに取り組む		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 種目数(体育大会各競技会、ジョギング、ゴルフ)	種目	26	25	26	26
	B					
成果指標	C 大会参加者数	人	1,981	5,188	7,300	4,884
	D					
事業費 計			424	3,270	3,630	3,630
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	424	3,270	3,630

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 成果指標CについてはR3年度実績と比べ、R4年度実績は406人減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により当初予定と比較すると大きく下回った。</p>
--------	--	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# スポーツ推進委員事業

[359]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0201	実施計画
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	スポーツ団体・指導者の育成	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民(在住・在勤・在学者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員定例会において、スポーツ振興に関する協議を行い、各種事務事業を企画立案及び運営する。スポーツ推進委員：20名、全体会を年に5回開催する。</li> <li>・愛知県スポーツ推進委員連絡協議会等の各種研修会・研究大会等に出席し、知識、技能の向上を図る。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偶数年度は改選の年に当たる。</li> <li>・平成26年度、東海四県スポーツ推進委員研究大会にて、尾張旭市の取り組みを発表した(輪番制)。</li> </ul> <p>平成23年度より 24-0303 「スポーツ推進委員関係負担金」事業を統合                  ・愛知県スポーツ推進委員連絡協議会負担金 120円×スポーツ推進委員数+人口×0.1</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 部会・全体会の開催回数	回	25	14	27	19
	B					
成果指標	C 地域主催事業への委員派遣回数	回	7	10	19	19
	D					
事業費 計			956	724	1,243	872
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	956	724	1,243

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 成果指標Cについては、R3年度実績に比べ、R4年度実績は9回増加した。                  (原因) 新型コロナウイルス感染症感染防止対策を行い事業を実施することにより、地域主催事業の中止件数が減ったことが主な要因である。</p>
--------	--	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0202	実施計画
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	スポーツ団体・指導者の育成	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	平成26年度より、全国大会等出場者に対し、市から直接激励費を交付する。また、社会体育振興を図るため、市スポーツ協会に各種事業の運営委託を行い、市スポーツ協会の会議(常任理事・理事・各大会部会)等で委託事業について意見交換し、事業運営のサポートをする。 スポーツ指導者育成事業 スポーツ活動を推進する指導者の育成及び資質向上を図る。 少年スポーツ育成事業 児童等の健康の保持増進と体力の向上を図るため、体育・スポーツ活動を推進する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	スポーツ大会選手派遣事業 競技力向上等を図るため、優秀な成績を収めた選手及びチーム、青年体育大会等の大会へ派遣し、その費用の一部を助成する。 愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会事業 「愛知万博」メモリアルイベントを通じ次世代へ語り継ぐと同時に、愛知県内各市町村の交流、県民スポーツの振興を目的として実施されるこの駅伝大会に代表選手を選出し、大会に参加する。 令和4年度から市民体育大会を市民スポーツ大会と称して開催する。
	生きがい・健康・体力づくり、競技力向上など様々な目的でスポーツを行う市民が安全に、安心して活動できるようになる。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 育成事業実施スポーツ団体数	団体	20	20	20	20
	B					
成果指標	C 育成事業参加者数	人	3,504	5,581	7,000	7,963
	D 全国大会選手派遣数	人	28	58	100	84
事業費 計			862	2,984	2,510	2,327
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	862	2,984	2,510

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標CについてはR3年度実績と比べ、R4年度実績は2,382人増加している。成果指標Dについては、R3年度実績と比べ、R4年度実績は25人増加している。 (原因) 成果指標Cについては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を行い事業実施回数を増やしたことが主な要因である。 成果指標Dについては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実施や感染状況に伴い各種競技において全国大会の実施回数が増えたことが主な要因である。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0203	実施計画
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	スポーツ団体・指導者の育成	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市スポーツ協会(加盟競技団体) 令和2年4月1日 体育協会から名称変更	より多くの市民が自らスポーツに取り組めるよう、社会体育の普及振興、競技力向上と健全なアマチュアスポーツの普及を図るための各種事業を推進するスポーツ協会へ補助を行う。 平成28年度 登録団体数:19競技団体 会員数:5,089人 平成29年度 登録団体数:20競技団体 会員数:5,096人 平成30年度 登録団体数:20競技団体 会員数:4,950人 令和元年度 登録団体数:20競技団体 会員数:4,908人 令和2年度 登録団体数:20競技団体 会員数:4,869人 令和3年度 登録団体数:20競技団体 会員数:4,520人 令和4年度 登録団体数:20競技団体 会員数:4,008人 (クレー射撃協会...平成27年度未脱退、平成29年度再加盟)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	・年度当初にスポーツ協会より補助金交付申請書を受領する。 ・尾張旭市スポーツ協会活動費補助金要綱により内容等を審査し、交付決定後補助金を交付する。 ・事業完了後、事業実績報告書の提出を受ける。 ・事業実績報告書の審査を行い、補助金確定通知を行う。
	競技力向上を目指す市民の活動の場が確保され、参加する市民が増加する。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 補助金額	千円	1,777	1,777	2,340	2,340
	B					
成果指標	C スポーツ協会会員数	人	4,869	4,520	5,300	4,008
	D 各競技団体の指導者育成事業・少年スポーツ育成事業数	事業	58	59	100	69
事業費 計			1,777	1,777	2,340	2,340
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,777	1,777	2,340

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)活動指標Cについては、R3年度実績と比べ、R4年度実績は512人減少している。 活動指標Dについては、R3年度実績と比べ、R4年度実績は10事業増加している。 (原因)会員数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツの実施を控えたことにより減少した。育成事業数については、スポーツ団体数が目標値より2団体少ないこと、新型コロナウイルス感染症により、各競技団体の事業実施回数が目標値と比較して減少したことが主な要因である。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 地域密着型スポーツ推進事業

[363]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0204	実施計画
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	スポーツ団体・指導者の育成	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	地域住民	<p>&lt;地域密着型スポーツ&gt; 地域の学校や各種公共施設などを利用し、地域住民が身近にスポーツ活動ができるようにする取組み。国の提唱する「総合型地域スポーツクラブ」という地域振興の手段のひとつ。(2010年までに各地域にひとつ以上のクラブをつくる、という指導があった。)スポーツの種目は限定しない。</p> <p>平成18年度末に設立した「スポーツクラブあさびー西」(平成22年度から「スポーツクラブあさびー」に名称変更)の自主的・主体的な事業運営の定着に向けて様々な支援を行う。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

子どもから高齢者、障がいのある人を含めた多くの地域住民が、日常的にスポーツ活動を行う場として期待される総合型地域スポーツクラブを利用し、スポーツに親しむ市民が増加している。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A スポーツクラブあさびープログラム数	種目	16	11	15	10
	B スポーツクラブあさびー役員会の開催回数	回	7	5	4	6
成果指標	C 満18歳以上の週1回以上のスポーツ実施率	%	-	54.6	60	-
	D スポーツクラブあさびー会員数	人	178	157	310	175
事業費 計						
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 成果指標DについてはR3年度実績に比べ、R4年度実績は18人増加しているが、当初計画に比べ135人少なくなっている。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を実施し、スポーツクラブあさびーの講座開催数が増加したことが会員数増加の要因であるが、種目数が限られており会員数の増加に限りがある状態である。</p>
--------	--	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 学校体育施設開放事業

[346]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0301	実施計画
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	スポーツ活動の環境整備	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民(住民票登録者)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	地域住民のスポーツ・レクリエーション活動の拠点として、利用者が気軽に利用できる環境が提供されている。	<p>学校の体育施設を開放し、生涯スポーツの活動を支援する。 平成26年度から、施設利用の公平性、受益者負担、維持管理に係る財源確保の点から使用料金を有料とした。また、冬期夜間の使用を停止していた中学校運動場を、西中学校に限り通年開放していたが、これに加え、運動場の冬期夜間開放の拡大を図るため、平成28年度から東中学校で、令和2年度から旭中学校でそれぞれ通年開放を開始した。 令和元年10月から消費税増税に伴い、中学校体育施設の使用料を改正した。 開放施設：小学校9校・中学校3校(運動場12・体育館12) 利用料金：小学校運動場 1時間 100円(午前9時~午後5時) 小学校体育館 1時間 150円(午前9時~午後5時) 1時間 300円(午後5時~午後9時) 中学校運動場 2時間 7,300円(午後7時~午後9時) 中学校体育館 2時間 1,600円(午後7時~午後9時) 全面 2時間 800円(午後7時~午後9時) 半面</p> <p>学校体育施設の開放を円滑に実施するため、各学校に組織されている学校体育施設開放運営委員会(小学校のみ)を有効に機能させる。 利用への事務手順：利用団体登録(文化スポーツ課) 利用申請(小学校:各運営委員会・中学校:文化スポーツ課)</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 登録団体数	団体	274	227	300	207	
	B 学校開放利用者数	人	88,741	95,418	110,000	127,964	
	成果指標	C 登録団体増加率(平成14年度対比)	%	202	168	200	153
		D 利用者増加率(平成14年度対比)	%	106	114	130	154
事業費 計			6,597	7,738	9,355	9,897	
財源内訳	ア 国	千円					
	イ 県						
	ウ 地方債						
	エ その他		5,926	5,123	6,253	6,167	
	オ 一般		671	2,615	3,102	3,730	

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況) 成果指標CについてはR3年度実績と比べ、R4年度実績は15.0ポイント低下している。成果指標DについてはR3年度実績と比べ、R4年度実績は40ポイント向上している。 (原因) 成果指標Cは新型コロナウイルス感染拡大に伴い積極的に団体として活動する団体が減ったことが主な要因である。 成果指標Dは新型コロナウイルス感染症感染防止対策やワクチン接種率の向上により体育施設が利用を再開し、徐々にスポーツ活動を再開されたことが主な要因である。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-



# 体育施設整備事業

[358]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0304	実施計画	
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	スポーツ活動の環境整備	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	各体育施設(総合体育館、城山体育施設、晴丘体育施設、旭ヶ丘体育施設、南グランド、市民プール・広場、平子北グランド、平子町仮設広場)	競技の実施に支障が出るほどの不具合について、できる限り速やかに対応する。完全に対応できない場合であっても、競技が実施できるような応急処置を施し、次年度にて対応する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	また、体育施設の維持管理業務を円滑に遂行するために、優先度の高い整備改修工事から順次整備を実施していく。
	安全で快適な施設の提供ができている。施設利用者の利便性、満足度が向上している。	優先度は、各整備工事を維持管理、老朽化、緊急性の面からとらえた「管理運営面に係る評価」と快適性、安全性、利便性の面からとらえた「施設利用者に係る評価」の両面から評価する。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 施設・設備の改修箇所数(工事)	箇所	7	2	6	1	
	B						
成果指標	C 施設、設備に関する重大な不具合件数	件	0	0	0	0	
	D						
事業費 計			17,394	8,258	171,288	76,489	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債				155,000	56,300
		エ その他				14,000	
		オ 一般	千円	17,394	8,258	2,288	20,189

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況)施設、設備に関する重大な不具合件数は発生しておらず、引き続き施設、設備の適正な維持管理に努める。</p> <p>(原因)重大な不具合・事故が発生する前に施設・設備の修繕を実施することで、予防することができている。</p>
--------	--	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	市民プールの今後のあり方について検討します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	×
市民プールの今後のあり方については検討できていない。			

# 体育施設維持管理事業

[1156]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	26-0305	実施計画
施策	06	スポーツの振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	スポーツ活動の環境整備	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

各体育施設の概要  
 ・総合体育館：アリーナ 1,363㎡、武道場(剣道・柔道)526㎡、トレーニング室 125㎡、卓球室 308㎡ 7台  
 ・城山テニスコート：2,739㎡、クレーコート4面  
 ・旭ヶ丘テニスコート：2,014㎡、ハードコート3面  
 ・晴丘テニスコート：3,120㎡ オムニコート5面  
 ・城山野球場：10,734㎡(両翼90m、センター110m)全面 夜間照明あり  
 ・城山弓道場：697㎡ 5人立  
 ・旭ヶ丘運動広場：10,000㎡  
 ・旭ヶ丘デイキャンプ場：1,108㎡ デイキャンプ  
 ・晴丘運動広場：10,979㎡  
 ・南グランド：20,000㎡2 夜間照明あり  
 ・市民プール・広場：50mプール：25mプール、徒渉用プール及び駐車場を利用した運動広場  
 ・平子北グランド：8,000㎡  
 ・平子町仮設広場：4,800㎡  
 主な業務：指定管理または直営による施設の維持管理、教室の運営、トレーニング指導等を行う。  
 第4期指定管理期間：令和4年度～令和8年度

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 施設・整備の改修箇所数(修繕・委託)	箇所	5	7	8	7	
	B 開催教室数	教室	42	53	46	49	
	成果指標	C 体育施設利用者数(市民プール除く)	人	322,532	366,546	410,000	401,989
		D 市民プール利用者数	人	15,853	22,999	20,000	17,808
事業費 計			81,862	82,494	79,206	85,639	
財源内訳			千円				
				ア 国			
				イ 県			
				ウ 地方債			
				エ その他			
			81,862	82,494	79,206	85,639	

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標CについてはR3年度実績と比べ、R4年度実績は35,453人増加している。 成果指標DについてはR3年度実績と比べ、R4年度実績は5,024人減少している。 (原因) 体育施設は新型コロナウイルス感染症の拡大防止による施設の利用制限がR3年度より緩和されたことが主な要因である。 市民プールは、国による新型コロナウイルス感染症の拡大防止による利用制限が緩和されたことにより、利用者が他施設を利用しやすくなったため利用者数が減少した。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 文化スポーツ課庶務事務

[963]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	99-0810	実施計画	
施策	06	スポーツの振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課、係の庶務事務 課内の職員	課の庶務に関すること ・文書の收受及び管理 ・庁内外の照会文書に関する調査、報告のとりまとめ ・時間外勤務、出張命令書の整理 ・備品、消耗品の調達及び管理 ・予算、決算に関する事務 ・課の行政評価・総合計画に関する事務 ・会議・研修会等への参加事務 その他 ・その他突発的な事項への対応
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・庶務事務が正確かつ円滑に進んでいる。  
 ・事務の見直し・改善により、所要時間の短縮が図られている。  
 ・突発的な事項等に対して迅速かつ的確に対応できている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A					
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			945	156	240	260
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	945	156	240

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定